

海洋教育写真コンテスト、海の風景とくらし部門の優秀賞の作品です。

三崎中学校2年生の下里洗斗（ひろと）さんの作品です。タイトルは、「夕焼けの光を浴びる漁船」。

真っ赤な夕日と、それに照らされ、姿を浮かび上がらせている漁船。その背景に、うっすらと浮かぶ富士山が、漁船を見守ってくれているかのようにも見えます。「夕焼け」「富士山」そして「漁船」。「三浦市」というものがそろった1枚だと感じたそうです。



海の風景とくらし部門、特別賞の作品です。

初声中学校2年生の五島央紀（ごとうひろき）さんの作品で、タイトルは「金色の夕陽に浮かぶ富士」。

金色に輝く1枚。三戸浜から見える夕日と富士山がきれいです。主人公である、うっすら見える富士山と金色にきらめく海、それを映し出す夕日が、幻想的な1枚を作り出しています。



11月28日（水）に、南下浦中学校のハンディクラフト部が、全校の希望者に、「地元の海産物を使った簡単朝食づくり」を指導する試みが行われました。（計39名参加）

ハンディクラフト部員は、夏休みから何回も練習を重ね、他の生徒に教えることができるようになりました。

部員たちが、主体的に説明から実演までしていきました。そして各グループに入って、リードしていきます。最初に、乾燥ワカメ（東京湾産）を軽く煎って、塩等と混ぜて、ご飯と和えていき、おにぎりを作りました。

次に、ワカメを練り込んだパン生地を麺棒で伸ばし、細く切って、その上にシラス（三崎の君栄丸さんのもの）を振りまき、チーズの細切りをのせて、レンジで焼き上げました。



その後、全員で美味しくいただきました。「家でもやってみたい」「簡単に作れるので良かった」等の声も聞かれました。地元の食材を自分たちで調理して食べる、楽しい取り組みになりました。

ハンディクラフト部の活動は、神奈川新聞のコラムでも取り上げていただきました。（28日付、右の写真）



3月1日より先生方のPC上に、「海洋教育カリキュラム一覧」というリンクアイコンが存在しています。海洋教育カリキュラムを投稿、閲覧可能なイントラネットサイトです。すでに、23本の実践例がアップされています。皆さんの実践を共有できるように、積極的に投稿、閲覧してください。

（文責 事務局長 渋谷）

海洋教育に関するお問い合わせは、みうら学・海洋教育研究所 854-9443 まで